

日本毒性学会生体金属部会 主催
メタルバイオサイエンス研究会2022

寄付金・広告募集趣意書

実行委員長 神戸 大朋

1. 会議の名称: メタルバイオサイエンス研究会 2022
2. 主催機関: 日本毒性学会 生体金属部会
3. 協賛機関: 共催: 文部科学省科学研究費補助事業新学術領域研究
「生命金属科学」
協賛: 日本薬学会、日本亜鉛栄養治療研究会
後援: 日本微量元素学会
4. 代表責任者:
 実行委員長 神戸 大朋 (京都大学 准教授)
 副実行委員長 木村 朋紀 (摂南大学 教授)
 事務局長 橋本 彩子 (京都女子大学 講師)
5. 会 期: 2022 年 10 月 19 日(水)～20 日(木)
6. 場 所: 京都テルサ
 〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 70
7. 参加予定数: 約 140 名
 (内訳: 大学 80%、国公立研究所 15%、他 5%程度
 職員・社会人研究者 75%、学生 25%程度です)
8. 事 務 局: 〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35
 京都女子大学 家政学部 食物栄養学科
 「メタルバイオサイエンス研究会 2022」運営事務局
 事務局長 橋本 彩子 (京都女子大学 講師)
 TEL 075-531-7118
 FAX --
 E-mail: hashimoa@kyoto-wu.ac.jp
9. ホームページ: <https://jsot-mbs2022.com/>
 (参考) ・メタルバイオサイエンス研究会 2021
 <https://jsot-mbs2021.com/>

10. 開催趣旨:

日本毒性学会は金属の毒性と生理作用の研究を統合的に発展させる場として2017年に生体金属部会を設立し、毎年メタルバイオサイエンス研究会を開催している。

地球上には様々な金属が存在しており、人類はこれら金属を活用して生命活動を営んでいる。一方で、人間社会の発展に伴い、これら金属を利用した工業化を進め、結果、金属土壌汚染による重大な公害が世界各地で発生している。このような金属の生物活性・毒性を正確に解析するためには金属の生体内動態、生体内における存在形態、それらを明らかにする技術に関する議論が不可欠である。

金属・金属化合物の生物活性や毒性の解明に特化した学術会議である『メタルバイオサイエンス研究会 2022』では、金属の生物活性・毒性とその分析の研究に携わる研究者間の交流と情報交換を推進することによって現在までに得られた研究結果や情報を社会に還元する方向・方策をいま一度議論し、金属研究の社会還元を通して金属研究全般の発展に寄与することを目的とする。

11. 会議の概要:

特別講演 2, シンポジウム4, 受賞講演, 一般口頭発表, 一般ポスター発表, 生体金属部会賞授賞, 研究奨励賞授賞, 閔賞(若手優秀研究賞)授賞, 常任幹事会・幹事会の開催

12. 募金趣旨(寄付または広告を必要とする理由):

現代社会の生活は、農薬や食品添加物に代表される様々な化学物質の恩恵のもとに成り立っている。一方で、我々はそうした化学物質が潜在的にもっている危険性に曝されている。特に金属は生体に対する作用が強く、しかも環境中に広く存在するために今も人の健康に対する有害性が懸念されている。一方、金属には必須微量元素として生体機能維持に重要な役割を果たしているものも多数存在する。こうした金属と生体の関わりを解明する上で、金属の生物活性・毒性とその分析の研究に携わる研究者間の交流と情報交換を推進するためには金属研究の権威が集って質の高い討論を繰り広げる本研究会をより充実したものにすることが不可欠であり、寄付および広告をお願いする次第である。

13. 収支予算書

【収入の部】

(単位:円)

科目		予算額		備考
事業収入				
	事前参加登録料	930,000		
	一般 (100 名×9,000 円)		900,000	
	学生 (30 名×1,000 円)		30,000	
	当日参加登録料	220,000		
	一般 (20 名×10,000 円)		200,000	
	学生 (10 名×2,000 円)		20,000	
	広告掲載料	300,000		
	日本毒性学会からの開催援助金	300,000		
	新学術領域共催費	100,000		
収入予算額合計		1,850,000		

【支出の部】

(単位:円)

科目		予算額		備考
運営費		700,000		
	事務費		300,000	
	消耗品費			50,000
	通信費			50,000
	印刷費			200,000
	講演要旨集		400,000	
当日運営費		1,100,000		
	講演会開催費		1,000,000	
	会場費			600,000
	設営・運営費			400,000
	講師招待費		100,000	
雑費		50,000		
支出予算額合計		1,850,000		

メタルバイオサイエンス研究会2022

寄付金募集要領

1. 寄付の募集
「メタルバイオサイエンス研究会2022」の趣旨を御理解いただき寄付金によるご支援をお願いします。
2. 寄付の申込方法
寄付金申込書に必要事項をご記入の上、事務局に電子メールでお送り下さい。
「メタルバイオサイエンス研究会2022」事務局
E-mail: hashimoa@kyoto-wu.ac.jp
3. ご寄付は、1口 10,000 円より受付いたします。
4. 寄付金の振込先
銀行名(コード): 京都銀行 (0158)
支店名(コード): 高野支店 (143)
口座番号: 普通 3500134
加入者名: メタルバイオサイエンス研究会2022 実行委員長 神戸大朋
5. 寄付申込締切
2022年9月9日(金)
6. ご寄付いただいた企業・団体の名称を要旨集に明記いたします。
7. 50,000円以上のご寄付をいただいた場合には、本研究会の参加証と要旨集を2名分進呈させていただきます。

メタルバイオサイエンス研究会2022 広告募集要領

1. 広告の募集 「メタルバイオサイエンス研究会2022」の趣旨をご理解いただき要旨集またはホームページへの広告掲載をお願いします。

2. 募集要項

【「メタルバイオサイエンス研究会2022」要旨集 広告】

◆概要

- ・発行部数 250 部
- ・配布対象者 メタルバイオサイエンス研究会2022参加者

◆広告掲載料

要旨集	A4版 白黒 1ページ(タテ)	60,000円
	A4版 白黒 半ページ(ヨコ)	30,000円

【ホームページ バナー広告】

◆概要

- ・広告媒体名 「メタルバイオサイエンス研究会2022」ホームページ
- ・URL <https://jsot-mbs2022.com/>
- ・広告方法 バナー画面のローテーション表示及び指定URLへのリンク

◆バナー広告掲載料

ホームページ	バナー広告 1口	10,000円
--------	----------	---------

3. 広告の申込方法

広告申込書に必要事項をご記入の上、事務局に電子メールでお送りください。

メタルバイオサイエンス研究会2022事務局

E-mail: hashimoa@kyoto-wu.ac.jp

4. 申込締切 2022年9月9日(金)

5. 広告原稿締切 2022年9月9日(金)

6. 広告掲載料の振込先

銀行名(コード): 京都銀行 (0158)

支店名(コード): 高野支店 (143)

口座番号: 普通 3500134

加入者名: メタルバイオサイエンス研究会2022 実行委員長 神戸大朋